

授業 科目名	【G】	社会学Ⅰ	区 分	開講年次	【G】1	単位数	【G】2	
	【H】	社会学Ⅰ			【H】1		【H】2	
	【I】	社会学Ⅰ	その他参照		【I】1		【I】2	
科目区分	基本科目:【G・H・I】教科及び教科の指導法に関する科目(中社・…・公民・…)							
授業形態	オンライン開講							
担当形態	単 独	【G】 教員の免許状取得のための(中社必修・…・公民必修・…)科目 【H】 教員の免許状取得のための(中社必修・…・公民必修・…)科目 【I】 教員の免許状取得のための(中社必修・…・公民必修・…)科目						
施行規則に定める科目区分又は事項等	教科に関する専門的事項:「社会学、経済学」(中一種免社会) 「社会学、経済学(国際経済を含む。)」(高一種免公民)							
サブ タイトル	逸脱・犯罪の社会学			担当者	大竹 信行			
授業概要	【概要】	社会秩序の形成と維持をめぐる社会学的議論を基盤として、逸脱・犯罪を社会構造の中で位置づけて検討する。社会化、規範、統制といった基礎概念を確認したうえで、アノミー論、ラベリング理論、コントロール理論など主要な理論枠組を扱い、個人の行為がどのように「逸脱」として構築されるのかを考察していく。また、劇場型犯罪、少年犯罪、ネット犯罪、国際犯罪といった具体的事例を取り上げ、社会的背景・制度的要因・文化的文脈を多角的に分析する。授業全体を通して、逸脱と社会秩序の関係を理論的に理解し、現代社会における犯罪現象を自らの視点で検討できる力を養う。						
	【到達目標】	①社会学の基本概念と主要理論を理解し、その内容を明確に説明できる。 ②理論枠組を用いて社会事象を分析し、自分の視点で整理できる。 ③人間と社会の相互作用について考察し、社会関係の重要性を理解する。 ④統計資料や事例研究の手法を用いて、自らの課題を検討できる。 ⑤教職志望者は、指導に必要な社会学的知見を習得し、実践に活かせる。 ⑥学んだ理論を用いて具体的な逸脱行動を分析し、自分の言葉で論じる力を身につける。						
履修条件	特になし。							
アクティブラーニングの方法	【－】	事前学習型	【○】	反転授業	【○】	調査学習	【－】	フィールドワーク
	【○】	双方向アンケート	【－】	グループワーク	【－】	対話・議論型授業	【－】	ロールプレイ
	【－】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【－】	PBL	【－】	その他
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	－ (当てはまらない)						
他科目との関連	特になし。							
教科書	使用しない。							
参考書	①「犯罪白書」(法務省ウェブサイトからダウンロード可) ②宝月誠『逸脱論の研究』恒星社厚生閣 ③T.ハーン『非行の原因』文化書房博文社 ④矢島正見(他)『よくわかる犯罪社会学入門』学陽書房 ⑤宮口幸治『ケーキの切れない非行少年たち』(新潮新書) ⑥宮台真司、香山リカ『少年たちはなぜ人を殺すのか』ちくま文庫 ⑦デーヴ・グロスマン『戦争における「人殺し」の心理学』ちくま学芸文庫							
評価方法	毎回の課題30%、到達度確認70%で総合的に評価する。							
フィードバック方法	Google Classroom の課題返却と限定公開コメントでフィードバックを行う。							
評価基準	上記授業単元の内容について、これをよく理解し、適切に表現できた者には「A」(うち特に優れたものには「S」)を与える。単元の内容についての理解や表現に不適切な点がある者はその程度に応じて「B」または「C」とし、単元の内容についての理解自体が不十分な者はその程度に応じて「D」または「E」、評価不能の場合は「F」とする。							

授業 科目名	【G】	社会学Ⅰ	区 分	開講年次	【G】1	単位数	【G】2
	【H】	社会学Ⅰ			【H】1		【H】2
	【I】	社会学Ⅰ	その他参照		【I】1		【I】2
授業回数	授業内容						
1	社会学の基礎(1)社会学とは何か 予習: シラバスを熟読し社会学についてネットで調べる(90分) 復習: わからない用語を調べる、ノートの整理、課題作成(90分)						
2	社会学の基礎(2)社会学の成立と発展 予習: 主要な社会学者について調べる(90分) 復習: わからない用語を調べる、ノートの整理、課題作成(90分)						
3	社会学の基礎(3)社会学思考法 予習: 社会を問い直す視点について調べる(90分) 復習: わからない用語を調べる、ノートの整理、課題作成(90分)						
4	社会学の基礎(4)社会化 予習: 価値観や行動が身につく仕組みを調べる(90分) 復習: わからない用語を調べる、ノートの整理、課題作成(90分)						
5	社会学の基礎(5)社会規範と社会統制 予習: 身近な規範やルールの例を整理する(90分) 復習: わからない用語を調べる、ノートの整理、課題作成(90分)						
6	逸脱・犯罪の理論(1)逸脱と同調 予習: 逸脱とみなされる行動の例を挙げる(90分) 復習: わからない用語を調べる、ノートの整理、課題作成(90分)						
7	逸脱・犯罪の理論(2)社会病理学、アノミー論 予習: アノミーの意味を調べる(90分) 復習: わからない用語を調べる、ノートの整理、課題作成(90分)						
8	逸脱・犯罪の理論(3)デュルケム『自殺論』と現代社会 予習: デュルケムの自殺研究について調べる(90分) 復習: わからない用語を調べる、ノートの整理、課題作成(90分)						
9	逸脱・犯罪の理論(4)ラベリング理論、割れ窓理論 予習: ラベリングの考え方と身近な例を考える(90分) 復習: わからない用語を調べる、ノートの整理、課題作成(90分)						
10	逸脱・犯罪の理論(5)ボンド理論、セルフコントロール理論 予習: 人が犯罪をしない理由を考える(90分) 復習: わからない用語を調べる、ノートの整理、課題作成(90分)						
11	ケーススタディ(1)劇場型犯罪 予習: 主な劇場型犯罪について調べる(90分) 復習: わからない用語を調べる、ノートの整理、課題作成(90分)						
12	ケーススタディ(2)少年犯罪 予習: 犯罪白書の少年犯罪の項目を読む(90分) 復習: わからない用語を調べる、ノートの整理、課題作成(90分)						
13	ケーススタディ(3)ネット犯罪 予習: ネットの炎上の例を調べ、特徴を整理する(90分) 復習: わからない用語を調べる、ノートの整理、課題作成(90分)						
14	k-ケーススタディ(4)国際犯罪 予習: 国際犯罪の例を調べる(90分) 復習: わからない用語を調べる、ノートの整理、課題作成(90分)						
15	まとめ、到達度確認 予習: ふりかえりを行う(60分) 復習: まとめ、課題作成(120分)						
その他	学生の理解度や興味関心に応じて告知した上で授業内容の一部を変更することがある。 ※G・H・I 加:【選択必修(ア)】						